



府中市立南白糸台小学校

# 幸が森だより

URL <http://www.fuchu19s.fuchu-tokyo.ed.jp/>

令和6年2月29日

NO. 570

校長 西尾 克人

TEL 042-365-5381

FAX 042-334-0883

## 年度末を迎え、学び続ける教師の姿

校長 西尾 克人

今年度も、後1カ月。ここまでの保護者の皆様のご理解とご協力に感謝しています。ありがとうございます。3月は、6年生を立派に送り出すことに力を入れていきます。

2月16日(金)、本校で東京都小学校理科教育研究会(都小理)の研究発表会が行われました。全国から約350名の文部科学省、東京都教育委員会、府中市教育委員会、各地の教員、理科関連企業等が参加しました。また、受付は本校のPTAの方に9人もお手伝いいただきました。ありがとうございました。

### 参加者の声

- 都小理の先生方と、一緒に研究に取り組んだ「南白糸台小」の先生方に感謝します。素晴らしい姿でした。
- 子供の考えを大事にする先生方と、よく自分の考えや根拠をもち、書き、発表をする子供たちは、すごいと思います。
- 全クラスが工夫してやっていて、素晴らしかったです。ICTもよく使っていたと思います。

南白糸台小学校の教師の熱意と、子供が自ら学んでいる姿を見ていただき、多くの賞賛の声をいただきました。校長としてうれしく思いました。

教員には、研修の義務があります。

### 教育基本法 (平成18年法律第120号)

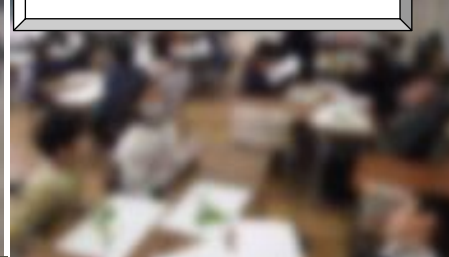
(教員) 第九条 法律に定める学校の教員は、自己の崇高な使命を深く自覚し、絶えず研究と修養に励み、その職責の遂行に努めなければならない。

理科の専門性が高い都小理の教員と一緒に研究していく中で、戸惑いや自分の意と合わないこともあったと思います。それでも、子供の実態に合わせ、自分の考えに折り合いを付け、学び続けました。また、理科につながる「生活科」は、自分たちで教材開発に取り組み、1人1台端末の活用を追求しました。そんな学び続ける南白糸台小学校の教員を誇りに思います。ここで、「理科・生活科」の研究は一区切りです。以下の写真は、各学年の取組の様子です。

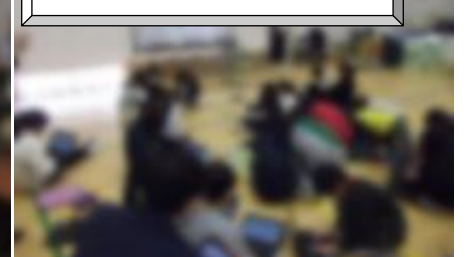
1年「ふゆをたのしもう」



2年「小まつなをそだてよう」



3年「風とゴムの力の働き」



4年「季節と生物」



5年「物の溶け方」



6年「土地のつくりと変化」



来年度、また新たな一歩を南白小は歩み続けます。